

茨城大学人文学部は毎年「地域史シンポジウム」を開催しています。今年度はその10回目となります。今年度は「茨城の地から世界史を見通す／世界史から茨城の地を見通す」*Local lives in Ibaraki area in World History* というテーマで12月6日（土）に開催することになりました。

今年度のシンポジウムでは水戸市出身の音楽家の池辺晋一郎さんに特別講演をお願いしました。池辺さんはNHKのクラシック番組でジョークを重ねながらわかりやすい解説をするなど、とくに作曲のジャンルで世界的に活躍しており、また社会的にもいろいろな発言をされています。

さらに以下の報告もなされます。「地域史／国民史／世界史」、「近世における常陸と世界：土浦での蘭学受容」、「世界史から見た茨城の近代：満蒙開拓青少年義勇軍と茨城—満州へのまなざし」、「現代における茨城の地と世界：地域の中の太平洋戦争の記憶—水戸空襲を中心として」

また授業の一環としておこなわれている実習と学習の成果について茨城大学人文学部学生が報告します。

この企画は茨城の各地で活躍されている研究者・博物館員と茨城大学人文学部の歴史系教員さらに学生・院生の協力で可能となったものです。

入場無料、予約不要でどなたでも参加できます。

茨城の地から世界史を見通す/ 世界史から茨城の地を見通す

Local lives in Ibaraki area in World History

開催日 2014年12月6日(土) 12:30-17:15 (12時開場)

場所 茨城大学人文学部(水戸キャンパス) 講義棟10番教室
アクセス: JR水戸駅から茨交バス(7番乗り場)で約20分、「茨大前」バス停下車

第1部 プレリユード (12:30-13:35)

特別講演 地域そして歴史という意識
池辺晋一郎 (音楽家、東京音楽大学客員教授)



第2部 茨城の地と世界史 (13:45-16:00)

- 地域史/国民史/世界史
深澤 安博 (茨城大学人文学部)
- 近世における常陸と世界: 土浦での蘭学受容
木塚 久仁子 (土浦市立博物館)
- 世界史から見た茨城の近代: 満蒙開拓青少年義勇軍と茨城-満州へのまなざし
伊藤 純郎 (筑波大学)
- 現代における茨城の地と世界: 地域の中の太平洋戦争の記憶-水戸空襲を中心として
玉川 里子 (水戸市立博物館)
- 学生からの報告: 実習と学習の成果

第3部 総合討議 (16:15-17:15)



- 主催: 茨城大学人文学部
- 協賛: 茨城大学五浦美術文化研究所 茨城大学人文学部歴史・文化遺産コース専攻会
- 問合せ: 茨城大学人文学部 深澤研究室
〒310-8512 茨城県水戸市文京 2-1-1 Tel 029-228-8135 (直通)
E-mail fukasawa@mx.ibaraki.ac.jp

〈入場無料・予約不要・どなたでも参加できます〉